

情報通信月間参加行事 実施報告書

| | | | | |
|-------------|--------------|-------|----------------------|-------------------|
| 行事ID | J002 | 行 事 名 | 第19回ケーブルテレビ九州番組コンクール | |
| 行事形式 | 1.記念式典 | 主催団体 | 日本ケーブルテレビ連盟九州支部 | |
| 開催日 | 令和5年5月24日(水) | | 開催場所 | ホテルニューオータニ博多(福岡市) |
| 行 事 参加者数 | 183名 | | Webサイト URL | 無し |

行事実施概要・アピール等

【行事概要】

令和4年度に日本ケーブルテレビ連盟九州支部(九州・沖縄地区)に加盟する事業者が制作した自主放送番組を2部門で募集。

一次審査にて各部門6作品、計12作品を選考、最終審査で各賞を決定し表彰式で発表、表彰する。
その後、作品の評価についてフィードバックし、番組制作のスキルアップと事業者間交流促進に資する。

【行事実施概要】

今回で19回目となった本コンクールには、「バラエティ・情報番組部門」に23作品、「ドキュメンタリーパン組部門」に22作品、合計45作品がエントリーされた。

その作品には、ドローンやアクションカメラを多様に使った撮影や構成・演出にこだわった完成度の高いもの、地域局ならではの個性豊かな番組、また今だからこそ戦争の悲惨さを見つめ直すもの、地域や人々に寄り添う活動をとりあげたものなど、ケーブルテレビならではの地域密着を活かし映像や取材・コメントなど詳細な情報を盛り込んだ優れた作品が多く寄せられた。

一次審査は、各県のケーブル局番組制作担当者で構成された運営委員により審査が行われ最終審査にすすめる10作品の選考と特別賞2作品を決定した。

最終審査は、運営委員推薦の有識者にて審査を行い部門別に各賞を決定した。

表彰式はコロナ禍の昨年を上回る183名の参加を得、盛大なものとなった。作品のクオリティは明らかに年々向上しており審査員講評においても九州・沖縄地区のレベルの高さが報告された。今後も継続開催し更なる自主放送番組向上に寄与したい。

